

I T活用英語科学習指導案

作成者 教育センター指導主事

1. 校 種 中学校

2. 対象生徒 第2学年

3. 教科等 英語科

4. 単元名 PROGRAM 9 Making a Video Letter

5. 単元の指導計画（総時数10時間）

第一次 Section1（2時間）

1時 同等比較

2時 本文の内容理解・音読

第二次 Section2（2時間）

1時 比較級

2時 本文の内容理解・音読

第三次 Section3（2時間）

1時 最上級 本時

2時 本文の内容理解・音読

第四次 Check and Use, 本課のまとめ（2時間）

第五次 観点別評価テスト（2時間）

6. 本時の学習

(1) 題 目 最上級

(2) ねらい

・形容詞の最上級を正しく理解し運用することができる。【知識・理解】

・積極的に活動に参加している。【関心・意欲・態度】

(3) I T教材を使う意図

例題を示すとき視覚で確認することにより、その答えが容易に得ることができる。また、それをすぐに英文で表現するという、一連の活動につなげることができる。パワーポイントで図や絵を示すことで、生徒は顔をしっかりと上げて見るので、机上の教科書等を見る必要がなく、よりコミュニケーションな状況が設定できる。生徒の反応や表情もつかみやすい。

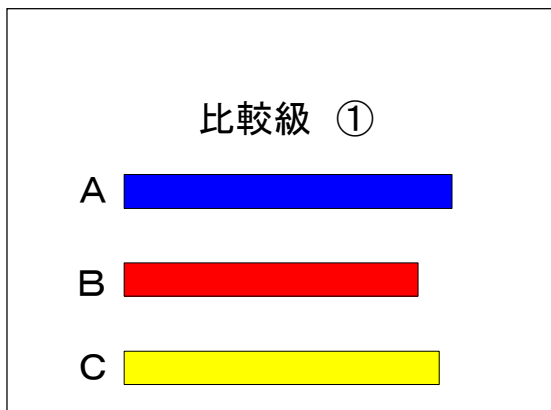
さらに、問題に答えるときも、こちらから用意した生徒の興味のあるものを、順序良く効率的に提示していきたい。

(4) 使用ソフト Microsoft 社 PowerPoint2000

(5) 展 開

欄	学習過程	生徒の学習活動	教師の指導・支援	評価規準
5分 導 入	1 前時の復習をする	<ul style="list-style-type: none"> ○同等比較の復習をする ○比較級の復習をする ○尋ねられた問いに対し、英語で答える 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒に出てきてもらい、同等比較の表現を確認する <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ long, short を使った比較級の表現で尋ねる ・ big, small を使った比較級の表現で尋ねる </div> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な話題を取り上げる ・生徒からの質問があれば取り上げる 	
40分 展 開	2 最上級の導入をする 3最上級の使い方を理解する 4ポイントを整理する 5 問題に答える	<ul style="list-style-type: none"> ○最上級を使ったスキットを聞く ○スキットの内容を推測する ○比較級と最上級の違いを理解する ○他の形容詞についても理解する ○質問を聞き、英語で答える ○比較級・最上級に関する問題に答える ○プリントに答えを記入する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ long, short を使った最上級を使った文を紹介する ・ big, small を使った最上級を使った文を紹介する ・ long を使った最上級の英文を文字で確認する ・ 4つの比較級の語形変化を確認する ・発音練習する ・ In と of の違いを説明する <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートを配布する ・活動のルールを確認する <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 問題①－high, short, old を使った比較級・最上級 ・ 問題②－big, small, old を使った比較級・最上級 ・ 問題③－long, short を使った比較級・最上級 ・ 問題④⑤－large, small を使った比較級・最上級 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・指名し発表する ・多くの生徒に答えてもらう 	<p>【関心・意欲・態度】</p> <p>◇積極的に取り組んでいる（観察）</p> <p>【知識・理解】</p> <p>◇形容詞の比較級・最上級を正しく理解し運用することができる（観察、発言）</p>
5分 ま と め	6 本時の学習の確認をする	○今日のまとめをする	<ul style="list-style-type: none"> ・必要があればもう1度、パワーポイントを見せる 	

(6) I T教材の説明

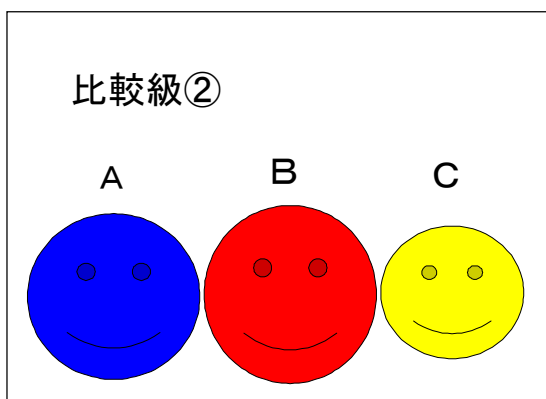


①について

AとBを比較し、Aが長いことを表現する。

AとCを比較し、Aが長いことを表現する。

BとCを比較し、Cが長いことを表現する。

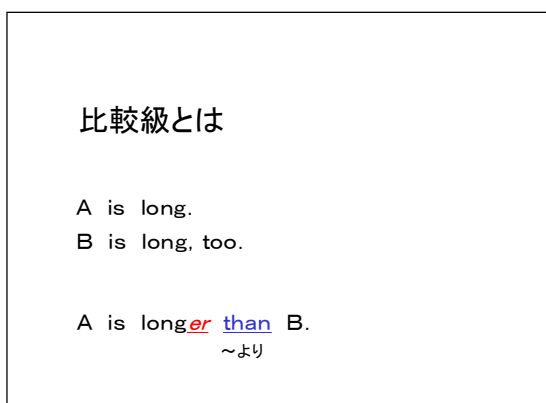


②について

AとBを比較し、Bが大きいことを表現する。

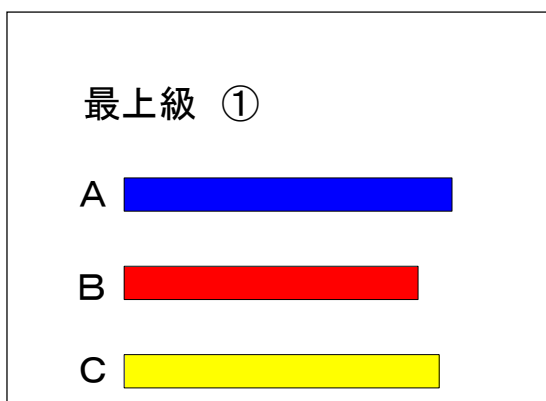
AとCを比較し、Aが大きいことを表現する。

BとCを比較し、Bが大きいことを表現する。



③について

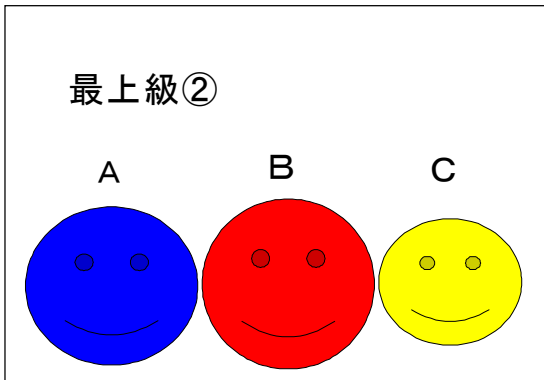
原級と比較級の違いを、文字で確認する。



④について

AとBとCの3つを比較し、Aが1番長いことを表現する

AとBとCの3つを比較し、Bが1番短いことを表現する



⑤について

A と B と C の3つを比較し、B が1番大きいことを表現する

A と B と C の3つを比較し、C が1番小さいことを表現する

最上級とは

- A is long.
- B is long, too.
- C is long, too.

A is **the longest** of the three.
 最も～ ～の中で
 一番～

⑥について

原級と最上級の違いを、文字で確認する。

比較級と最上級

A is **big~~ger~~er** **than** B.
 ～より

B is **the big~~gest~~est** of the three.
 最も～ ～の中で
 一番～

⑦について

比較級と最上級の例文を同時に示し、その違いを視覚的に確認する。

in と of の違いがあることに気づかせる。

big の場合は特別な形に変化していることを確認する。

☆er、estのつけ方(その1)

ふつう ⇒ そのままer、estをつける

(例) long-longer-longest
 small-smaller-smallest
 tall-taller-tallest
 old-older-oldest
 young-younger-youngest
 high-higher-highest

語尾がeで終わっている ⇒ r、stをつける

(例) large-larger-largest
 nice-nicer-nicest

⑧について

そのままer、estをつける形容詞の例を示し、リピートする。

語尾がeで終わっている形容詞の例を示し、リピートする

☆er, estのつけ方(その2)

語尾が**短母音+子音字** ⇒ **子音を重ねて**er, estをつける

(例) big—big**er**—big**est**
hot—hot**ter**—hot**test**

語尾が**子音字+y** ⇒ **yをiに変えて**er, estをつける

(例) easy—eas**ier**—eas**iest**
happy—happ**ier**—happ**iest**
pretty—pret**ier**—pret**iest**
heavy—heav**ier**—heav**iest**

⑨について

語尾が短母音+子音字で終わっている形容詞の例を示し、リピートする。

語尾が子音字+y 終わっている形容詞の例を示し、リピートする

inとof

•in — 場所、範囲

- in the class
- in Ishikawa
- in Japan
- in my family

⑩について

in の使い方を、例題を示しながら説明する。

1つ1つリピートする。

inとof

•of — 複数を表す語句

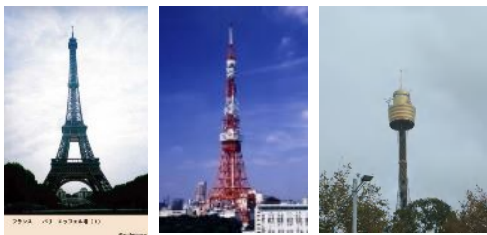
- of the five
- of all
- of all members

⑪について

of の使い方を、例題を示しながら説明する。

1つ1つリピートする。

比較級・最上級 問題①

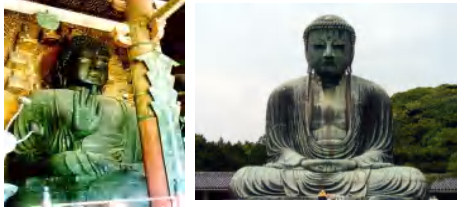


⑫について

エッフェル塔と東京タワーとシドニータワーの3つのうち、2つを比較し、どちらが高いか、古いかを答える。

エッフェル塔と東京タワーとシドニータワーの3つを比較し、どれが1番高いか、1番古いかを答える。……

比較級・最上級 問題②



⑬について

奈良の大仏と鎌倉の大仏の2つを比較し、どちらが古いか、どちらが高いかを答える。

比較級・最上級 問題③

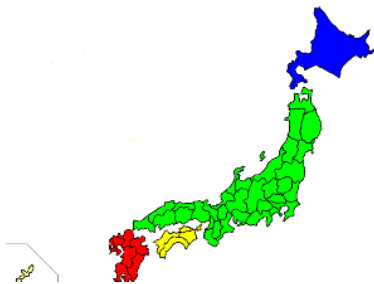


⑭について

利根川と信濃川と吉野川の3つのうち、2つを比較し、どちらが長いを答える。

利根川と信濃川と吉野川の3つを比較し、どれが1番長いかを答える。

比較級・最上級 問題④



⑮について

北海道と本州と四国と九州の4つのうち、2つを比較し、どちらが大きいか、小さいかを答える。北海道と本州と四国と九州の4つを比較し、どれが1番大きいか、1番小さいかを答える。

日本の面積 出典: 全国市町村要覧(平成15年版)

コード	県名	(km ²)	コード	県名	(km ²)	コード	県名	(km ²)
1	北海道	83,454	15	新潟	12,582	31	鳥取	3,507
2	青森	9,807	16	富山	4,247	32	島根	6,707
3	岩手	15,279	17	石川	4,185	33	岡山	7,112
4	宮城	7,285	18	福井	4,189	34	広島	8,477
5	秋田	11,812	19	山梨	4,465	35	山口	6,111
6	山形	9,323	20	長野	13,585	36	徳島	4,145
7	福島	13,783	21	岐阜	10,598	37	香川	1,876
8	茨城	6,096	22	静岡	7,780	38	愛媛	5,677
9	栃木	6,408	23	愛知	5,158	39	高知	7,105
10	群馬	6,363	24	三重	5,778	40	福岡	4,973
11	埼玉	3,787	25	滋賀	4,017	41	佐賀	2,439
12	千葉	5,157	26	京都	4,813	42	長崎	4,094
13	東京	2,187	27	大阪	1,894	43	熊本	7,404
14	神奈川	2,415	28	兵庫	8,393	44	大分	6,338
			29	奈良	3,691	45	宮崎	7,735
			30	和歌山	4,726	46	鹿児島	9,187
						47	沖縄	2,272
						48	全国計	377,887

⑯について

47の都道府県のうち、2つの都道府県を比較し、どちらが大きいかを表現する

47の都道府県のうち、どの県が1番大きいかを表現する